

## 地域再生計画の変更の内容

変更後	変更前
<p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>3. 地域再生計画の区域</b></p> <p>むつ市並びに青森県上北郡野辺地町及び青森県下北郡東通村の区域の一部（大湊港、野辺地港、尻屋岬港、野牛漁港、正津川漁港及び宿野部漁港）、<u>青森県東津軽郡外ヶ浜町の一部（蟹田漁港）</u></p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b></p> <p>計画地区は、下北半島付け根にあたる野辺地町から、北は尻屋岬、西は日本三大霊場の一つである恐山々系に囲まれた、好漁場と豊かな森林が広がる漁業と林業を基幹産業とした<u>下北・上北地域と平館海峡を挟んだ津軽半島北部にある外ヶ浜地区を含めた青森県北部地域</u>である。冬は日本海型に分類され、北西の季節風が強く、平野部で1メートル、山間部で2メートルの積雪がある一方、夏は太平洋型に分類され、春からの冷涼な偏東風と濃霧のため、平均気温が低く日照時間も少ない。</p> <p>尻屋岬港は、下北半島の東端部に突き出た尻屋岬の西側に位置しており、荒天時に周辺海域を航行する船舶が避難する港として利用されている。また、背後には豊富な石灰石を有する山があるため、昭和30年代から石灰石採取企業が採掘を開始し、昭和50年代には国内各地へ石灰石やセメントを供給するセメント製造工場が成長してきた。県は、地域資源を活用したセメント産業の成長は地域活性化に資するとの認識から、セメント製造に必要な石炭やコークス等の搬入や石灰石・セメントを安全に積み出せる港の整備を行ってきているが、港内の静穏度が未だに不十分のため、接岸や陸揚げなどの荷役作業に遅れが生じる状況となっている。また、近年セメント製品の販売量が落ち込んできており、立地企業の競争力が低下している。</p> <p>野辺地港は下北半島の付け根に、野牛漁港、正津川漁港は半島の北部に位置し、いずれも地域の沿岸漁業の基地として利用されている。しかしながら、近年の漁業をとりまく状況は厳しく、輸入水産物の台頭による魚価の低迷等から1世帯当たりの漁業所得は減少を続け、結果として担い手となるべき若年労働力は他地域や他産業に流出し、過疎化と高齢化に拍車がかかっている。生産額が第1次産業の5割程を占める水産業の動向</p>	<p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>3. 地域再生計画の区域</b></p> <p>むつ市並びに青森県上北郡野辺地町及び青森県下北郡東通村の区域の一部（大湊港、野辺地港、尻屋岬港、野牛漁港、正津川漁港及び宿野部漁港）</p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b></p> <p>計画地区は、下北半島付け根にあたる野辺地町から、北は尻屋岬、西は日本三大霊場の一つである恐山々系に囲まれた、好漁場と豊かな森林が広がる漁業と林業を基幹産業とした地域である。冬は日本海型に分類され、北西の季節風が強く、平野部で1メートル、山間部で2メートルの積雪がある一方、夏は太平洋型に分類され、春からの冷涼な偏東風と濃霧のため、平均気温が低く日照時間も少ない。</p> <p>尻屋岬港は、下北半島の東端部に突き出た尻屋岬の西側に位置しており、荒天時に周辺海域を航行する船舶が避難する港として利用されている。また、背後には豊富な石灰石を有する山があるため、昭和30年代から石灰石採取企業が採掘を開始し、昭和50年代には国内各地へ石灰石やセメントを供給するセメント製造工場が成長してきた。県は、地域資源を活用したセメント産業の成長は地域活性化に資するとの認識から、セメント製造に必要な石炭やコークス等の搬入や石灰石・セメントを安全に積み出せる港の整備を行ってきているが、港内の静穏度が未だに不十分のため、接岸や陸揚げなどの荷役作業に遅れが生じる状況となっている。また、近年セメント製品の販売量が落ち込んできており、立地企業の競争力が低下している。</p> <p>野辺地港は下北半島の付け根に、野牛漁港、正津川漁港は半島の北部に位置し、いずれも地域の沿岸漁業の基地として利用されている。しかしながら、近年の漁業をとりまく状況は厳しく、輸入水産物の台頭による魚価の低迷等から1世帯当たりの漁業所得は減少を続け、結果として担い手となるべき若年労働力は他地域や他産業に流出し、過疎化と高齢化に拍車がかかっている。生産額が第1次産業の5割程を占める水産業の動向</p>

は、地域経済全体の浮沈に影響してくるため、まずは、残された労働力である高齢者が安全で効率的な漁業活動を行える施設整備を行い、所得を安定させることが急務となっている。

また、下北半島は地理的特徴として根元部の幅が狭く、輸送の動脈となる国道が2本走っているのみで、これらが寸断された場合には半島全域への物資供給が滞り孤立する危険性があるが、尻屋岬港、野辺地港、野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港に半島の内湾部に位置する大湊港を加えた各港には、災害に対応する施設が十分に整備されていない。

一方の津軽半島の北部である蟹田漁港は、地域のホタテ漁業の基地として利用されている。しかしながら、近年のホタテ漁業は魚価低迷から、担い手となるべき若年労働力は他地域や他産業に流出し、高齢化に拍車がかかっており、高齢者が安全で効率的な漁業活動を行える施設整備による就労環境の向上が急務となっている。

地域が抱えるこうした課題を解決するために、本計画では各港において外郭施設等を整備し、尻屋岬港においては物流拠点としての機能を強化し、野辺地港、野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港、蟹田漁港においては効率的な漁業活動が行える環境を創出し、地元産業の体力維持を通じた地域の活性化を図る。また、岸壁の耐震化等災害に強い施設整備を行うことで、救援物資等を輸送する船舶が利用できる環境を整え、住民の安全・安心な生活を確保する。

(目標1) (略)

(目標2) **周辺海域の船舶航行安全性の向上及び水産物の安定供給と漁業の振興**

(漁業活動の効率化では、防波堤等の整備による港内の静穏度向上により陸揚げ待ち時間が40分短縮される。(現行90分) 道路整備によりアクセス時間5分の短縮)

## 5. 目標を達成するための事業

### 5-1 全体の概要

青森県北部地域の防災機能の向上を図るとともに、地域経済の振興に寄与するため、大湊港は大規模地震時の緊急物資輸送拠点・救援活動の拠点として既存岸壁の耐震改良や道路の整備、避難港である尻屋岬港は周辺海域を航行する船舶の避難水域の確保と荷役効率向上のための防波堤整備、野辺地港は小型船溜まりを利用する船舶の航行安全性の向上を図るための防波堤整備、及び正津川漁港・野牛漁港は太平洋側から宿野部漁港は海峡側からの小型船舶による物資輸送及び漁港の安全性、漁業活動の効率化、利便性の向上を図るための防

は、地域経済全体の浮沈に影響してくるため、まずは、残された労働力である高齢者が安全で効率的な漁業活動を行える施設整備を行い、所得を安定させることが急務となっている。

また、下北半島は地理的特徴として根元部の幅が狭く、輸送の動脈となる国道が2本走っているのみで、これらが寸断された場合には半島全域への物資供給が滞り孤立する危険性があるが、尻屋岬港、野辺地港、野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港に半島の内湾部に位置する大湊港を加えた各港には、災害に対応する施設が十分に整備されていない。

地域が抱えるこうした課題を解決するために、本計画では各港において外郭施設等を整備し、尻屋岬港においては物流拠点としての機能を強化し、野辺地港、野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港においては効率的な漁業活動が行える環境を創出し、地元産業の体力維持を通じた地域の活性化を図る。また、岸壁の耐震化等災害に強い施設整備を行うことで、救援物資等を輸送する船舶が利用できる環境を整え、住民の安全・安心な生活を確保する。

(略)

(目標1) (略)

(目標2) **周辺海域の船舶航行安全性の向上及び水産物の安定供給と漁業の振興**

(漁業活動の効率化では、防波堤等の整備による港内の静穏度向上により陸揚げ待ち時間が40分短縮される。(現行90分))

## 5. 目標を達成するための事業

### 5-1 全体の概要

下北・上北地域の防災機能の向上を図るとともに、地域経済の振興に寄与するため、大湊港は大規模地震時の緊急物資輸送拠点・救援活動の拠点として既存岸壁の耐震改良や道路の整備、避難港である尻屋岬港は周辺海域を航行する船舶の避難水域を確保すると共に荷役効率向上のための防波堤整備、野辺地港は小型船溜まりを利用する船舶の航行安全性の向上を図るための防波堤整備、及び正津川漁港・野牛漁港は太平洋側から宿野部漁港は海峡側からの小型船舶による物資輸送及び漁港の安全性、漁業活動の効率化、利便性の向上を図る

波堤等の整備を行う。また、地域の主要な産業である水産業の独自の取組を行い振興を図る。

蟹田漁港においては、防波堤等の整備による港内静穏度向上及び漁港利用者のアクセス向上のため道路整備により、就労環境の改善を図る。また、これらの整備はフェリー航路を利用した下北地区への緊急物資輸送にも資するものである。

#### 5-2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

##### 港整備交付金を活用する事業

###### 【施設の種類の事業主体】

- ・港湾施設（大湊港、野辺地港、尻屋岬港） 青森県
- ・漁港施設（野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港、蟹田漁港） 青森県

###### 【整備量】

- ・港湾施設・・・防波堤、岸壁、臨港道路
- ・漁港施設・・・防波堤、護岸、係留施設、水域施設、輸送施設

###### 【事業期間】

(略)

###### 【港整備交付金の総事業費】

- ・総事業費 4,290,000 千円 (うち交付金 1, 898, 000 千円)
  - 港湾施設 2,470,000 千円(うち交付金 988,000 千円)
  - 漁港施設 1,820,000 千円(うち交付金 910,000 千円)

※ なお、上記事業の整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

(略)

ための防波堤等の整備を行う。また、地域の主要な産業である水産業の独自の取組みを行い振興を図る。

#### 5-2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

##### 港整備交付金を活用する事業

###### 【施設の種類の事業主体】

- ・港湾施設（大湊港、野辺地港、尻屋岬港） 青森県
- ・漁港施設（野牛漁港、正津川漁港、宿野部漁港） 青森県

###### 【整備量】

- ・港湾施設・・・防波堤、岸壁、臨港道路
- ・漁港施設・・・防波堤、護岸、係留施設、水域施設

###### 【事業期間】

(略)

###### 【港整備交付金の総事業費】

- ・総事業費 3,650,000 千円 (うち交付金 1, 578, 000 千円)
  - 港湾施設 2,470,000 千円(うち交付金 988,000 千円)
  - 漁港施設 1,180,000 千円(うち交付金 590,000 千円)

※ なお、上記事業の整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

(略)

別添資料  
変更前

【港湾施設】

都道府県名	港湾名	港格	管理者名	事業主体	地区名	施設名	数量	単位	全体事業費 (千円)	交付金 (千円)	事業期間	
青森県	大湊港	地方	青森県	青森県	大平	岸壁(-7.5m) (改良)(耐震)	130.0	m	1,130,000	452,000	H17~H21	
						大湊 道路	600.0	m	370,000	148,000		
	大湊港計								1,500,000	600,000		
	野辺地港	地方	青森県	青森県	馬門	西防波堤		45.0	m	140,000	56,000	H17~H20
										140,000	56,000	
	尻屋岬港	地方 (避難港)	青森県	青森県	第二ふ頭	防波堤(東) 防波堤(西)		52.0	m	450,000	180,000	H17~H21
								58.0	m	380,000	152,000	
	尻屋岬港計								830,000	332,000		
合計									2,470,000	988,000	H17~H21	

【漁港施設】

都道府県名	漁港名	漁港種類	管理者名	事業主体	計画施設	計画工事種目	数量	単位	全体事業費 (千円)	交付金 (千円)	事業期間	
青森県	野牛漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	第2東防波堤	30.0	m	20,000	10,000	H17~H21	
						北防波堤(改良)	52.4	m	30,000	15,000		
						水域施設	-4.0m泊地	16,000 (22,000)	m2 (m3)	430,000		215,000
						係留施設	-4.0m岸壁 -3.0m岸壁(改良)	70.0 30.0	m m	84,000 36,000		42,000 18,000
	野牛漁港計								600,000	300,000		
	正津川漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	沖防波堤	60.0	m	280,000	140,000	H18~H21	
	正津川漁港計								280,000	140,000		
	宿野部漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	防波堤	213.0	m	280,000	140,000	H18~H21	
	宿野部漁港計								20,000	10,000	H18~H21	
	合計									1,180,000	590,000	H17~H21

変更後

【港湾施設】

都道府県名	港湾名	港格	管理者名	事業主体	地区名	施設名	数量	単位	全体事業費 (千円)	交付金 (千円)	事業期間	
青森県	大湊港	地方	青森県	青森県	大平	岸壁(-7.5m) (改良)(耐震)	130.0	m	1,130,000	452,000	H17~H21	
						大湊 道路	600.0	m	370,000	148,000		
	大湊港計								1,500,000	600,000		
	野辺地港	地方	青森県	青森県	馬門	西防波堤		45.0	m	140,000	56,000	H17~H20
										140,000	56,000	
	尻屋岬港	地方 (避難港)	青森県	青森県	第二ふ頭	防波堤(東) 防波堤(西)		52.0	m	450,000	180,000	H17~H21
								58.0	m	380,000	152,000	
	尻屋岬港計								830,000	332,000		
合計									2,470,000	988,000	H17~H21	

【漁港施設】

都道府県名	漁港名	漁港種類	管理者名	事業主体	計画施設	計画工事種目	数量	単位	全体事業費 (千円)	交付金 (千円)	事業期間	
青森県	野牛漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	第2東防波堤	30.0	m	20,000	10,000	H17~H21	
						北防波堤(改良)	52.4	m	30,000	15,000		
						水域施設	-4.0m泊地	16,000 (22,000)	m2 (m3)	430,000		215,000
						係留施設	-4.0m岸壁 -3.0m岸壁(改良)	70.0 30.0	m m	84,000 36,000		42,000 18,000
	野牛漁港計								600,000	300,000		
	正津川漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	沖防波堤	60.0	m	280,000	140,000	H18~H21	
	正津川漁港計								280,000	140,000		
	宿野部漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	防波堤	213.0	m	280,000	140,000	H18~H21	
	宿野部漁港計								20,000	10,000	H18~H21	
	合計									1,820,000	910,000	H17~H21
	蟹田漁港	第1種	青森県	青森県	外郭施設	防波堤 輸送施設		150.0	m	520,000	260,000	H18~H21
								70.0	m	120,000	60,000	
蟹田漁港計								640,000	320,000			
合計									1,820,000	910,000	H17~H21	